

米国の高校生ら訪問

志摩中で授業体験も

米コロラド州にあるベアークリーク高校の教員や生徒が、四日から八日まで志摩町を訪れ、町内にホームステイしながら、町役場訪問や志摩中学校での体験授



志摩中を訪問 生徒たちと交流を深めた

業などさまざまな交流を行った。

同高校では、教員のスコット・ハーグスさんが日本語の経験があることなどから、日本語の授業が行わ

れていて、日本文化を知ろうと来日した。一行は十四歳から十九歳までの学生十二人とスコットさんから教員、保護者の四人。佐世保市や長崎市を訪問後、志摩

町を訪れた。

四日、志摩町に到着後役場を訪問した一行は、末崎亨町長の歓迎を受け、生徒一人ひとりが日本語で自己紹介。ホームステイを受け入れるのは初めてという町職員有志のホストファミリーと対面し、各家に向かった。

七日には志摩中学校を訪れ、三年生の各教室に分かれて授業体験。国語では早口言葉、社会では柔道など工夫された授業が行われ、志摩中の生徒ともすぐに和み、楽しく授業が繰り広げられた。